

川崎市の公園緑地の魅力向上に向けた サウンディング型市場調査の結果を公表します。

川崎市の公園のさらなる魅力向上や自然の特徴を活かした遊び場の創出を図るため、公園緑地への民間活力導入の可能性や今後の取組の方向性について検討することを目的に、川崎市が管理する全ての公園緑地（約1,200箇所）を対象に民間事業者等から幅広いアイデアや事業についての提言、川崎市への要望等をお聞きするサウンディング型市場調査を実施いたしましたので、結果の概要を公表いたします。

1 経緯

- ・令和元年8月22日 実施要領の公表
- ・令和元年9月6日、18日、25日 説明会1回、現地見学会3回（延べ参加団体数：31団体）
- ・令和元年10月から令和2年1月まで 個別対話の実施（対話団体数：36団体）

2 結果概要

（1）提案団体数 36団体

<提案者の主な業種等（順不同）>

飲食、造園・土木、情報通信、建築、不動産開発、小売、駐車場、電気、アウトドア・レジャー、スポーツ、教育、一般社団法人、NPO法人、公益財団法人 など

（2）提案件数 43件

※14公園に対し31件の提案がありました。また、公園を特定しない提案は12件ありました。

（3）提案内容

<施設の設置を行う提案>

- ・飲食、物販施設
- ・スポーツ施設
- ・アウトドア・レジャー施設
- ・上記を組み合わせた複合的な施設 など

<イベントやソフト事業などの企画提案>

- ・マルシェ、グルメイベント、スポーツ関連教室、アウトドアアクティビティ、移動販売サービス など

<公園の管理運営に関する提案>

- ・パークマネジメントの拡充による効率的な管理運営、柔軟な事業展開
- ・複数公園の包括型指定管理
- ・公園を含む周辺のエリアマネジメント など

<その他の提案>

- ・公園を活用したボランティアの人材育成・活動支援 など

※本調査にご参加いただいた民間事業者等の皆様のアイデアやノウハウを知的財産の観点から保護するため、参加者名や詳細な提案内容については、非公表といたします。

3 民間事業者等からの市への主な意見・事業の実施に係る要望等

(1) 事業の実施に関すること

- ・事業化前の一定期間（1年程度）の実証実験の実施
- ・有料施設への利用料金制の導入及び柔軟な料金設定
- ・自主事業の柔軟な企画運営のための規制緩和（たき火など）
- ・施設整備を伴う場合の事業期間の設定（20年程度の長期間）
- ・性能発注など民間のアイデアやノウハウをより活用できる指定管理業務の仕様等の設定
- ・樹木の剪定など公園内樹木の適正な維持管理

(2) 費用負担等に関すること

- ・公園内インフラ設備（電気、ガス、水道など）の整備
- ・事業実施に伴う園路、広場等の整備、改修費用の負担
- ・事業者が公募に参加する際の準備に係る時間や費用への配慮
- ・駐車場の増設、駐車スペースの確保

(3) 地域との調整等に関すること

- ・地域や関係者等との意見交換の場のセッティング（協議会の設置など）
- ・公園の利用状況に関する情報の提供

4 今後の予定

提案の内容やいただいた御意見・御要望を踏まえ、民間活力の導入による現状の公園緑地が抱える課題の解決や新たな魅力の創出について、地域や公園利用者の方々と調整しながら、事業の実施に向けた検討を進めていく予定としています。

【問合せ先】

川崎市建設緑政局総務部企画課 藤井
電話 044-200-0510